

(公民)科(倫理)シラバス		2単位	普通科 第3学年 1・2・3・4組	
年間の到達目標	1 人間尊重の精神に基づいて、青年期における自己形成と人間としての在り方生き方について理解と思索を深めます。 2 人格の形成に努める実践的意欲を高めることを目指します。 3 生きる主体としての自己の確立を目指します。 4 良識ある公民として必要な能力と態度を育むことを目指します。			
教科書・副教材等	『倫理』東京書籍			
学期	月	学習内容	学習のねらい	学習の方法
4	4	「倫理」学習について 序章 - 第部 青年期の課題と自己形成 第1章 - 人間とは何か。胎児学・周産期医学からわかること	「倫理」の学習の意義や内容、評価方法などを理解します。 人間の定義、人生における青年期の位置とその課題について考えます。その前段階として、人間という生き物について考えます。	講義 プリント作業 レポート作成
		第2章 - 発達心理学・臨床心理学からわかること	精神分析家であり臨床家でもあるエリクソンの発達論(発達課題)をふまえ、幼児期から青年期にかけての成長について学びます。	
		第3章 - 青年期の特徴 第1章 - 青年期の課題と生き方	どのように青年期としての今を生きるのか、自分がおかれている状況を振り返りながら理解していきます。	
		第5章 - 「自分探し」の罫	「自分探し」という社会現象とそれに潜む危険性、根本的な問いかけの重要性とその問に対する安直な答えはないことを学びます。	
〔課題・提出物等〕 ノート 作業プリント				
〔第1学期の評価方法〕 1 中間と期末の定期考査の成績、ノート、作業プリント・レポートなどの内容、学習活動への参加態度などで評価します。 2 学期全体の評価は、中間と期末の考査成績で80%、ノート、作業プリント、学習への参加態度で20%の配分で行います。				
9	9	第部 人間としての自覚 第6章 - ギリシャ哲学 第7章 - 中国の思想	より豊かな自己実現のためには、生きることへのより主体的な思索が必要です。源流思想の先哲達の生き方・考え方を手がかりに、人生への関心を高めていきましょう。  宗教分野では、歴史的、社会的背景をふまえ、基本的な内容を理解するようにつとめます。	講義 プリント作業 レポート作成
		第8章 - 宗教と人間 仏教 キリスト教  イスラム教		
		第9章 - 人間の尊厳 ルネサンス(人間性の解放) 宗教改革  第10章 - 合理的精神の確立 イギリス経験論 フランス合理論 カントの思想	西洋における人間についての考え方の流れを押さえ、ルネサンスや宗教改革に始まる近代的な人間尊重の考え方は、自然や社会に対する見方すらも変えていったことを学びます。  帰納法や演繹法について理解します。 個人の尊重と民主主義の倫理、個人と国家の関係などについて考えます。	
		第12章 - ヘーゲルの思想 マルクスの思想	社会主義思想のその後の展開について概観します。	
〔課題・提出物等〕 作業プリント、小テスト、レポート作成				
〔第2学期の評価方法〕 1 中間と期末の定期考査の成績、ノート、作業プリント・レポートなどの内容、学習活動への参加態度などで評価します。 2 学期全体の評価は、中間と期末の考査成績で80%、ノート、作業プリント、学習への参加態度で20%の配分で行います。				
1	1	第部 第11章 - 新たな人間像の模索 実存哲学について	理性中心の考え方に対する疑問や近・現代の人間疎外の状況の中で如何に自由で主体的に生きるか求める中で実存哲学が生まれたことを知る。	講義 プリント作業 レポート作成
〔第3学期の評価方法〕 1 学年末考査の成績、ノート、作業プリントなどの内容、学習活動への参加態度などで評価します。 2 学期全体の評価は、学年末考査の成績で80%、ノート、作業プリント、学習への参加態度で20%の配分で行います。				
確かな学力を身につけるためのアドバイス	思想、人物、史実等の事柄について、多くのことを覚えることも重要ですが、問題について理解しようと努力する姿勢が大切です。			
授業を受けるにあたって守って欲しい事項	作業学習には几帳面に取り組むとともに自分で工夫を凝らしてノートを完成してください。			
評価の観点	内 容			評 価 方 法
関心・意欲 態度	思想に対する関心や、意欲を高めることができたか。 意欲的に学習課題に取り組んでいたか。			学習活動への参加の仕方や態度
思考・判断	取り上げた先哲を歴史的状況の中で理解することができたか。			定期考査 作業プリント
資料活用 の技能・表現	ビデオ教材やプリントを活用し、関連性の中で思想家・思想を把握できたか。 学習の中で追及し、考察した過程や結果について、適切に表現する方法を身につけることができたか。			定期考査 作業プリント
知識・理解	政治、経済、社会、生活など様々な観点から歴史的事象を理解し、その知識を身につけることができたか。			定期考査 小テスト
〔担当者からのメッセージ〕 授業を通じて、皆さん自らが人生観、世界観を確立するための手掛かりが得られればと思います。授業を楽しんで欲しいと思います。				